

中央教育審議会初等中等教育分科会 学校安全部会
(第5回 2021. 8. 26)

資料4

安全教育と安全管理 における組織活動

～葛飾区立柴又小学校の実践を通して～



東京都葛飾区立柴又小学校長
木間 東平
(全国学校安全教育研究会長)

全国・東京都学校安全教育研究会の紹介



- 本研究会発足から今年で46年目
(昭和51年第1回研究大会開催)
- 年1回、公立小中学校を会場に、研究大会を開催、全国の学校関係者に、学校安全の重要性と安全教育の具体的な進め方を、**公開授業**を通して啓発
- 文部科学省安全教育調査官の記念講演
- 専門家による講演

令和4年2月4日(金)
第45回全国学校安全教育
研究大会開催
於 葛飾区立柴又小学校



着任当時(平成30年度)の本校の学校安全

安全教育

- ・「交通安全」中心の学級指導
- ・前例踏襲の安全行事

安全管理

- ・安全点検:破損箇所や故障の点検中心
- ・前例踏襲の避難訓練

校務分掌組織

- ・生活指導部で分担
- ・避難訓練担当・登校班担当・安全点検担当他

校長方針に基づく「学校安全」の改善への取組

1年目
着任

- ・ 避難訓練の実施方法の変更: 様々な場面を想定した訓練の実施
- ・ 緊急地震速報による訓練、管理職不在時を想定した訓練、完全予告なしの訓練他

2年目
創立80周年

- ・ 安全点検方法の改善と安全教育授業の実施
- ・ 文科省『「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育』冊子の付録「安全点検表」を活かした点検と点検箇所担当を固定せず、毎月ローテーションしての点検
- ・ 全学年、さくら学級が安全教育3領域から1領域を選んで授業(年間指導計画の作成)

3年目
発表延期

- ・ **新型コロナウイルス感染対策に追われる1年**
- ・ 感染対策での組織活動、学校の安全環境の整備
- ・ 間隔表示、消毒体制、登下校の見守り体制他
- ・ 衝突防止ミラーの設置、階段・廊下歩行の注意喚起表示他

4年目(令和4年2月4日研究大会開催)

学校安全の校内組織とその取組

①学校安全の校内組織（学校安全に係る中核教員の役割分担）

○安全教育（「安全学習」と「安全指導」）

- ・研究主任を中心に研究推進部が担当
→「安全教育」の年間指導計画の作成

○安全管理

- ・生活指導主任と安全環境主任（研究副主任）、養護教諭で分担
 - ・生活指導主任：避難訓練、登校班指導、安全教育行事他
（生活指導部）
 - ・安全環境主任：安全点検、環境委員会（安全教育掲示）指導
 - ・養護教諭：熱中症対策、食物アレルギー、感染症対策、学校保健委員会他
（生活指導部と連携して）

○教員研修

- ・教務主任指導の下、主任教諭が中心となって研修計画を担当

②取組【安全教育】：研究推進部担当

＜研究主題＞自他の生命を尊重し、安全のための行動ができる児童の育成
－危険を予測し、自ら回避できる能力を育成するために－

○日常的な安全指導「一声指導」

- ・毎週の週目標とともに、今週の安全指導の一声項目を全校朝会で日直教諭が全校児童に伝える。
- ・各学級では、朝の会や帰りの会で指導
- ・全校朝会で校長からの指導

・危険を感じた時は、防犯ブザーを鳴らしましょう。
・広がって歩かないようにしましょう。
・これから雨や風がつよくなりそうなときは、外に出ません。
.....

○定期的な安全指導

- ・月1回の安全指導日(毎月10日)、朝の会での10分間指導
 - 4月：通学路での交通安全
 - 10月：自転車の安全
 - 12月：不審者
 - 2月：火事から身を守る



②取組【安全教育】

- 安全学習：**学習指導要領**に基づく、授業の中での安全教育（**年間指導計画**に従って）
- ・自分や他者の安全を守るためのよりよい行動などをじっくり考えさせ、深め、追究する指導



安全に生活しよう
1, 2年, さくら学級

6年 着衣泳

②取組【安全指導】:生活指導部担当

○安全教育に関する学校行事: **関係諸機関を活用した行事**
働く消防車写生会



警察署との
交通安全教室



消防署との
防災教室



②取組【安全管理】

○通学路の安全管理：生活指導部担当

- ・毎月1回、登校班班長・副班長の報告：班の問題、通学路の危険他
- ・毎月1回、朝の登校班指導：通学路の点検も兼ねる
- ・保護者による登下校の見守り活動、「ミマモルメ」の活用（PTA）

○休憩時間の安全管理：生活指導部担当

- ・日直教諭は校庭での安全管理
- ・養護教諭は、WBGT計での測定

○児童による安全意識の啓発活動：環境委員会担当



②取組【教員研修】:主任教諭による研修体制の活用

○安全教育に関連する研修

- ・ 体育実技研修：跳び箱運動、マット運動、救急救命講習 等←**体育主任**
- ・ 食物アレルギー研修・エピペン研修←**主任養護教諭**
- ・ 避難訓練放送の研修、緊急110番通報研修←**副校長**
- ・ 学校安全教室指導者講習の伝達講習←**生活指導主任**
- ・ 不審者対応研修

○今後検討している研修

- ・ 1人1台タブレットを活用した家庭と連携した「安全管理」
→学校と家庭とがタブレットでつながることで、
 - ・ 放課後の緊急時の安全確認
 - ・ 長期期休業中の確認 . . .

まとめ

～安全教育を学校教育に根付かせるために～

①管理職のリーダーシップ

- ・管理職の研修の整備
- ・教育課程（届）での明確な位置付け

②校務分掌での学校安全の位置付け

- ・学校安全主任設置の明確化
- ・学校安全主任を担える教員の育成（研修）

③教員養成課程大学への要望

◎教員に求めたい学校安全のための資質・能力：**危険をイメージできる力**

- ⇒
- ・学校安全に関する知識・理解
 - ・過去の災害、事故・事件からの教訓
 - ・危険予測能力を高める実習

等